

# 令和5年度第19回 教育委員会会議 会議録

- 1 日 時 令和6年2月13日（火）13：15～13：34
- 2 場 所 教育委員会会議室 ハーバーセンター4階
- 3 出席者 長田教育長  
正司委員 今井委員 山下委員 吉井委員
- 4 欠席者 本田委員
- 5 傍聴者 0名（一般0名・報道0名／報道0社）
- 6 会議内容

（長田教育長）

それでは、ただいまから教育委員会会議を始めます。本日は、本田委員が所用のため欠席されております。

本日は議案7件、協議事項4件、報告事項2件です。まず初めに、非公開事項についてお諮りをいたします。このうち教第49号議案、教第50号議案につきましては、教育委員会会議規則第10条第1項第2号の規定により、職員の人事に関する事。教第48号議案につきましては、同項第3号の規定により、長の作成する議会の議案に関する事。教第53号議案、教第54号議案につきましては、同項第4号の規定により、委員の委嘱及び解嘱並びに任免に関する事。報告事項2につきましては、同法第5号の規定により、訴訟、または、不服申立てに関する事。協議事項52、協議事項53、報告事項1につきましては、同項第6号の規定により、会議を公開することにより、教育行政の公正かつ適正な運営に著しい支障が生じるおそれのある事項であって、非公開とすることが適当であると認められるものにそれぞれ該当すると思われまますので、非公開としてはどうかと思いますが、いかがでしょうか。

（賛同）

（長田教育長）

ありがとうございます。それでは、今申し上げました議案、協議事項、報告事項につきましては、非公開といたします。

## **協議事項51** 令和6年度教職員研修について

（長田教育長）

まず、協議事項51から参ります。協議事項51は、令和6年度教職員研修についてです。それでは、説明をお願いします。

(浜西副所長)

教育をめぐる状況ですとか教職員研修を取り巻く環境につきましては、大きく変化をしているところでございます。その中で、神戸の教職員が主体性を発揮しながら学び続けることが非常に大事だというふうに思っております。令和6年度の重点でございますが、教職員の資質の向上につきましては、特に背景にもあります積極的な採用、これにより若い教員が増えております。ちょうど今月の初めから1か月半にわたって、初めて教壇に立つ教員に対して、採用前研修を今まさに実施をしているところでございます。こういった若い教員の定着と基礎力の形成に向けて、知識の伝達だけではなくて、一人一人に寄り添った形での人材育成に取り組んでいきたいというふうに考えております。

教職員のキャリア形成につきましては、10年に1度の免許の更新講習が廃止をされた代わりに、研修履歴の記録と管理職による受講奨励というものが、令和5年度から制度化をされております。この制度につきましては、繰り返し周知をしているところですが、負担感とか、やらされ感で研修を受ける、記録をするというものではなくて、教員自身のキャリアビジョンを生かした、いわゆる人材育成サイクルを回していくことで、主体的な学びにつなげていきたいというふうに考えております。

組織風土改革につきましても、この改革方針に基づいて取組みを充実させていきたいと思っております。特に民間企業研修につきましては、2年目教員が増えますので、企業の協力を求めて、しっかりと行って、校園長に対しても、今回、吉井委員に尽力いただきましたマネジメントセミナーを続けてまいりたいと思っております。

個々の研修につきましては、次のページに掲げる体系に沿って進めてまいります。説明は以上です。

(長田教育長)

それでは、この件について、御意見、御質問等はありませんでしょうか。どうぞ、今井委員。

(今井委員)

今年度から新しく始まった、キャリア研修を受けて受講記録を取って、という、これは、始まってまだ1年たってないぐらいなんですけど、実際、学校現場からは、どんないい点、あるいは、課題などお声が寄せられているか、可能な範囲で少し御紹介いただければ。

それが1点と、もう一点が、2.の最後の「教職員の自主研究グループへの活動助成の新設」ってあるんですけど、これは具体的には、どのようなことがされているのか、少し御紹介いただければと思います。

(中根研修育成担当課長)

1点目の研修受講履歴ですが、校園長から周知を願っている次第です。それで、記録して非常によかったと評される場所は、やはり可視化をすることで、何を学び、何の学びが不足していたかということ、非常に自立的に客観的に捉えることができるようになったというところで、これは管理職のみならず、一般の先生方からも、非常に好評をいただいております。

もう一つ、課題といたしましては、どのレベルの研修を、どのぐらい記載したらいいのだろうか、非常に先生方も自主的に研修を受けておられたりしますので、この研修も、校内研修はどうか、自主的にやってる研修はどうか、というところで、入力基準というものに関して、基本的には先生や学校長の判断でしていただいているんですけども、時折そういった御質問を受けたりしているような次第です。

(浜西副所長)

もう一つの教員の自主研究グループへの活動助成につきましては、今、制度設計をしている最中なんですけれども、新年度から行いたいと思っております。自己研さんとして、例えば教職員が3人以上とか複数でグループをつくって、継続的に教育課題に関して調査研究を行うというものに対して、例えば講師の謝礼であったり、旅費的なものを助成するという制度も設けたいなというふうに思っております。神戸市の行政の研修所も、同じような制度を持っておりまして、それを参考に、今、制度設計を行っておるところです。

(長田教育長)

どうぞ。

(今井委員)

今の1点目の課題として御紹介いただいた分、どこまで入力するかというのが、学校ごとの判断、学校長ごとの判断だと、異動をされて、また、次の学校で、判断が違ったりすると、困ったことになりますよね。

(中根研修育成担当課長)

校内研修の持ち方につきましても、各学校ごとに様々な持ち方をしておられます。資質向上に期するものというところで、年間を通して一定のテーマでという、一応基準を掲げてはいるのですけれども、実際に入力するとなりますと、今年初めての事ということで、少し混乱があるかなというところで、次年度以降は、また、引き続き説明も丁寧に繰り返してまいりますので、次年度以降は落ち着いてくるかなと見越してございます。

(今井委員)

ありがとうございます。

(長田教育長)

よろしいですか。ほかにございませんか。

どうぞ、吉井委員。

(吉井委員)

去年、私もマネジメント研修ということで講師をさせていただきました。前年度の研修なり教育なりを踏まえて、今年度、令和6年度に特に変えようというか、ここが新しくなってます、ここ変えましたという話があれば、ぜひ御説明をお願いしたいのですが。

(浜西副所長)

新たに取組むという事業があるわけではないんです。全体としては、令和5年度、4年度あたりに新しく始めた事業を、内容を踏まえて、ブラッシュアップをしていくというのが、令和6年度の主な事業にはなつてこようかとは思っております。

採用前研修につきましても、実際、実施をして、校園長ですとか、受講して1年、初任者として働いておりますので、それがどう役に立っているかということは、意見を聞いたっておりますので、そういうことを次の研修に反映させていくということを主に行っているところです。

(吉井委員)

フィードバックを必ずしておられるので、それを踏まえてのお話が、今年の中に織り込まれているんだなというふうに理解をさせていただきます。ありがとうございました。

(長田教育長)

ほか、いかがでしょうか。

ただ、先ほどの話で言いますと、少し前にも私、事務局に申し上げておりますけれども、これだけ去年と今年と2年続けて大量に採用しておりますから、非常に若返りというか経験年数の少ない者が増えているという状況の中で、研修だけではなくて、いわゆるOJT的にですね。学校現場でのメンター的な、経験がある教員からの日々の指導、助言というものを、研修サイドだけではなくて、教職員課とも、特に再任用教諭なり主幹教諭の配置ということも含めて、来年度から、そういう手だてを積極的に打ってほしいというようなことを今申し上げております。この研修計画の中には、それは反映されてないかもしれませんが、OJTとこの研修とをセットにして、トータル的に、そういう手厚い指導助言を若手教育に対してやっていく必要があるというふうに私は思っておりますので、今検討いただいているところです。少しつけ加えさせていただきます。

ほか、いかがでしょうか。

どうぞ。

(山下委員)

先ほど吉井委員がおっしゃったことと重なるのですが、またの機会で結構なんですけれども、採用前研修について、先ほどの御紹介の中で、実際に受講された方からフィードバックを受けて、改善を進めていくということでしたので、そのフィードバックの内容と改善の方法等について、また、教えていただければと思います。今もし、ここで共有していただけることがありましたら、御紹介いただけたら幸いです。

(浜西副所長)

昨年度、受けた教員からはですね。例えば電話対応なんか慣れていないということがありますので、そういうことを採用前に教えてもらえたらよかったのではないかという意見があったので、今年度の研修で反映させていくですとか、学校現場に実際に足を運んで、1日の流れを体験できたらよかったという声がありましたので、今年度は現場研修を新たに行うということにしております。

その他、校園長に話を聞いても、年間の見通しを立てるとか、あとは、評価の仕方、そういうことを事前に学ぶことができたならよかった、という意見を受けて、今年度の研修に盛り込んでおるところです。

(山下委員)

今のお話を伺っていると、結構やっぱり、膨れ上がっていく傾向にあるのかなということも思いますので、大変かとは思いますが、また、適宜調整を図っていただいて、我々にも教えていただければと思います。ありがとうございます。

(長田教育長)

どうぞ、正司委員。

(正司委員)

研修とは直接関係ないのですが、ここにキャリアデザインシートのことが出てるんですけども、これの活用とかフォーマットとか、幾つか見直してきたとはお聞きしてるんですけど、現行パターンで大体うまく使えそうか、もうちょっと改修というか、フォーマットも変えようという議論があるのか、そのあたり、もしあれば教えていただきたいのですが。

(中根研修育成担当課長)

キャリアデザインシートにつきましては、今年度、それぞれのステージの最終年が法定

研修に当たりますので、3年目、8年目、16年目、それから、50歳のアドバンスと研修させていただいたときに活用しております。いずれにしましても、例えば定年延長がありましたので、少し足りないかなとは思ったんですけども、エクセルが元のデータでございまして、それを事務局イントラにアップしておりますので、下書きは研修の中で簡単にいたしますけれども、その後は、御自身がエクセルのデータを自由に触ることができますので、御自身のそのキャリアに合った入力ができるということで、大きな変更点は必要ないかなというのが研修をした感想でございます。

(正司委員)

ありがとうございます。

(長田教育長)

よろしいですか。ほか、特にございませんか。

それでは、ないようですので、次に行かせていただきます。

#### **協議事項39** 第4期教育振興基本計画について

(長田教育長)

続きまして、協議事項39です。第4期教育振興基本計画についてです。

(高野尾政策調整担当課長)

1の市民意見の募集の実施状況でございます。2月27日まで市民意見募集を実施しており、2月9日時点で19人の方から32件の御意見をいただいております。

2の今後の予定でございますが、2月16日に教育子ども委員会に素案の報告をさせていただき、3月上旬に有識者会議を開催する予定でございます。市民意見や有識者会議等いただいた御意見を踏まえて、この3月12日に教育委員会会議で計画案の協議をさせていただきたいと思っております。3月中旬に教育子ども委員会に計画案の報告をさせていただきまして、3月下旬に教育委員会会議で議決をいただければと考えております。

私からは以上です。

(長田教育長)

それでは、この件について、御質問等をお伺いしたいと思います。今後の方針についての事柄につきましては、教育委員会会議規則第10条第1項第6号の規定により、会議を公開することにより、教育行政の公正かつ適正な運営に著しい支障が生じるおそれのある事項であって、非公開とすることが適当であると認められるものに該当すると思われまますので、後ほど非公開の場で協議したいというふうに思いますが、よろしいでしょうか。

(賛同)

(長田教育長)

それでは、今後の方針以外の部分につきまして、御意見等をいただければと思います。いかがでしょうか。

特にございませんか。

意見募集は2月27日まで続くということで、若干、現時点では寂しい感じもしますので、計画前にアンケート調査もしましたから、そういう意味で、そこでの御意見は、かなりいただいているかもしれませんが、引き続き広報に努めていただいて、できるだけ多くの方から御意見をいただけるように努力をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

ありがとうございました。

**教第51号議案** 令和3年度に発生の神戸市立小学校児童不登校事案に関する  
いじめ問題調査委員会設置規則について

(長田教育長)

続きまして、教第51号議案です。令和3年度に発生の神戸市立小学校児童不登校事案に関するいじめ問題調査委員会設置規則についてです。

(小西児童育成担当課長)

令和3年度に発生の神戸市立小学校児童不登校事案に関するいじめ問題について、調査委員会を設置し、調査を行う必要があります。設置規則を制定したいと考えておりますので、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

(長田教育長)

この件について、御意見等はございませんか。

設置規則は、通常のことか、今までどおりのところで、特段変わったところはないということですね。

(小西児童育成担当課長)

はい。

(長田教育長)

御意見、特にございませんか。

それでは、ないようでしたら、教第51号議案、承認とさせていただきます。よろしいでしょ

うか。

(賛同)

(長田教育長)

ありがとうございました。

**教第52号議案** 令和5年度に発生の神戸市立中学校いじめ問題調査委員会設置規則について

(長田教育長)

続きまして、教第52号議案です。令和5年度に発生の神戸市立中学校いじめ問題調査委員会設置規則についてです。

(今北生徒育成担当課長)

令和5年度発生の神戸市立中学校いじめ問題についても、調査委員会を設置し、調査する必要がございますので、設置規則を制定したいと考えております。こちらも御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

(長田教育長)

それでは、この件について、御意見はございませんか。

よろしいでしょうか。

特にないようでしたら、教第52号議案、承認とさせていただいてよろしいでしょうか。

(賛同)

(長田教育長)

ありがとうございました。

そのほか委員の皆様から、この会議で議論をすべき事柄等について、何か御意見ございませんか。

また、ございましたら、後日でも結構ですので、事務局まで御連絡をいただければと思います。

それでは、本日の公開案件は、これで終了といたします。

閉会 13時34分